

航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成21年4月～平成21年9月)

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/4/1	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-200型	東京国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/1	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体前方右側外板等を損傷した。	
2009/4/1	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	福岡空港	那覇空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/4/1	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/1	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	出雲空港	大阪国際空港	進入中、被雷により機体を損傷した。	
2009/4/1	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	名古屋飛行場	熊本空港	離陸滑走中、第2エンジンの逆推力装置に不具合が発生したことを示す計器表示があったため離陸を中止した。	
2009/4/2	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	シカゴ	サンフランシスコ	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/4/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	上海(浦東)	成田国際空港	離着陸時に適用される客室の最大与圧許容値を超過した恐れのある着陸を行った。	
2009/4/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	—	—	定時整備中、客室右後方ドアの非常脱出スライドが展開しない状態であることを発見した。	
2009/4/2	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	福岡空港	松山空港	離陸時、第2エンジンの逆推力装置に不具合が発生したことを示す計器表示があったため離陸を中止した。	
2009/4/3	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	種子島空港	大阪国際空港	進入中、降着装置展開時の運用限界速度を超過した。	
2009/4/5	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	女満別空港	東京国際空港	上昇中、被雷により胴体前方外板等を損傷した。	
2009/4/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/4/5	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	女満別空港	東京国際空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/4/5	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	—	—	定時整備中、非常脱出スライドが正常に作動しないことが発見された。	
2009/4/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	福岡空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/6	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	名古屋飛行場	長崎空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/7	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	東京国際空港	旭川空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/4/7	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	岡山空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/8	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	成田国際空港	関西国際空港	着陸後の点検で、右翼主脚の格納扉側面のパネルにき裂が発見された。	
2009/4/9	全日本空輸	ボーイング式777-300型	大阪国際空港	東京国際空港	離陸時、客室通路上部の空気吹き出し口のカバーが落下した。	
2009/4/11	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400F型	ロサンゼルス	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際空港	高松空港	着陸時、機体姿勢が不安定となったため復行する際、滑走路に機体尾部を接触させた。	
2009/4/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際空港	飛行中、気象レーダーに不具合が発生し、ウィンドシヤー検知装置の機能が喪失した。	
2009/4/14	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇空港	石垣空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/4/15	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際空港	マニラ	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
2009/4/17	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	中部国際空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/17	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	青森空港	東京国際空港	到着後、第2エンジン後部から火炎が発生しているとの連絡を受け、消火装置を使用した。	
2009/4/17	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	成田国際空港	福岡空港	飛行中、機長席側の操縦室窓にき裂が発生した。	
2009/4/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際空港	北九州空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/4/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際空港	香港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/4/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	北京	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/4/18	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	サンフランシスコ	成田国際空港	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/4/18	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	旭川空港	東京国際空港	進入中、前縁高揚力装置が左右で非対称に作動した。	
2009/4/20	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	—	—	整備中、被雷によると思われる損傷を発見した。	
2009/4/20	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	出雲空港	大阪国際空港	上昇中、航空交通管制用自動応答装置及び航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2009/4/21	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	東京国際空港	福岡空港	離陸前の地上走行中、右補助翼の動作状況に不具合が発生したことを示す計器表示があったため駐機場場に引き返した。	
2009/4/21	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/22	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	シンガポール	成田国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/4/22	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	新潟空港	大阪国際空港	着陸時、左主翼翼端を滑走路に接触させた。	イレギュラー運航
2009/4/23	エアセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	美保飛行場	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/23	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇空港	小松飛行場	上昇中、左右の燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が生じた。	
2009/4/24	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	台北	成田国際空港	運航整備中、鳥衝突による左翼外側の後縁高揚力装置の損傷が発見された。	
2009/4/25	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	大阪国際空港	秋田空港	到着後、乗降用ドアを開く際、ドアモードを変更しないまま開いたため非常脱出スライドが展開しそうになった。	
2009/4/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	秋田空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/25	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	北九州空港	東京国際空港	運航整備中、機体外板に被雷による損傷を発見した。	
2009/4/25	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	久米島空港	那覇空港	着陸時、両エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/4/27	エアニッポン	ボーイング式737-500型	利尻空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/4/28	エアネクスト	ボーイング式737-500型	那覇空港	宮古空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/4/30	ANA&JPエクスプレス	ボーイング式767-300型	上海(浦東)	成田国際空港	運航整備中、機体尾部に接触痕が発見された。	
2009/4/30	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	中部国際空港	パリ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	鹿児島空港	大阪国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/5/1	琉球エアコミューター	ブリテン・ノーマン式BN-2B-20型	那覇空港	粟国空港	進入中、第1エンジンの回転数低下とともに出力も低下したため伊弉利港に引き返した。	イレギュラー運航
2009/5/2	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際空港	北九州空港	着陸時、電波高度計に不具合が発生し、対地接近警報装置が機能喪失となった。	
2009/5/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際空港	福岡空港	運航整備中、機体尾部に接触痕が発見された。	
2009/5/3	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	関西国際空港	東京国際空港	運航整備中、操縦室窓が機外から開けることができない状態であることが発見された。	
2009/5/3	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	シカゴ	成田国際空港	離陸滑走中、客室通路上部の空気吹き出し口のパネルの一部が落下した。	
2009/5/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	東京国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/4	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	仙台空港	新千歳空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際空港	仙台空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/5/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	—	—	定時整備中、補助動力装置の消火装置の配線に不具合があり、操縦室から正常に作動させることができない状態であることを発見した。	
2009/5/5	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	台北	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/6	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	高知空港	福岡空港	着陸時、鳥衝突により左主翼前縁部を損傷した。	
2009/5/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/7	天草エアライン	デ・ハビランド式DHC-8-103型	福岡空港	天草飛行場	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/5/8	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際空港	広島空港	上昇中、被雷により逆推力装置を損傷した。	
2009/5/8	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	石垣空港	上昇中、被雷により胴体外板等を損傷した。	
2009/5/8	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	成田国際空港	大阪国際空港	上昇中、被雷により、左前方胴体外板等を損傷した。	
2009/5/9	全日本空輸	ボーイング式747-400型	成田国際空港	フランクフルト	飛行中、方向舵のトリムが左方向に動かなくなった。	
2009/5/10	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際空港	福岡空港	出発時、ドアモードの変更を行う際、誤ってドアを開いてしまった。	
2009/5/11	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	—	—	不具合修復の際取り付けられた油圧系統の電気ポンプが、製造者により取り付けることが認められていないものであることが発見された。	
2009/5/12	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	ロサンゼルス	成田国際空港	地上走行中、第1エンジンに貨物用コンテナを吸い込んだ。	
2009/5/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	中部国際空港	新千歳空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/5/12	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際空港	徳島飛行場	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/12	琉球エアコミューター	ブリテン・ノーマン式BN-2B-20型	那覇空港	粟国空港	離陸後、上昇出力からエンジン出力を絞ったところ第1エンジンの回転数が着しく低下したため引き返した。	イレギュラー運航
2009/5/12	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	成田国際空港	ソウル(仁川)	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/5/12	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	高松空港	鹿児島空港	進入準備中、エンジンの出力が上昇し、その結果、右エンジンのタービン内の運用限界温度を超過した。	
2009/5/13	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	成田国際空港	広州	飛行中、機内で急病人が発生したため目的地を変更し着陸した際、着陸時の許容重量を超過した。	
2009/5/13	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	東京国際空港	大阪国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/13	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	名古屋飛行場	熊本空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/14	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	関西国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/14	ANA&JPエクスプレス	ボーイング式767-300F型	青島(中国)	成田国際空港	離陸滑走中、油圧系統に不具合が発生したことを示す計器表示があったため臨界点速度付近で離陸を中止した。	
2009/5/14	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	福岡空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	長崎空港	進入中、脚下げ操作を実施した際、脚が正常に下りていることを示す表示と正常に下りていないことを示す表示が同時に点灯したため、着陸をやり直した。	
2009/5/14	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際空港	佐賀空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/15	ジャルウェイズ	ボーイング式747-400型	成田国際空港	ホノルル	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/5/15	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/16	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	東京国際空港	三沢飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎空港	東京国際空港	定時整備中、胴体後方下面に損傷が発見された。	
2009/5/16	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	—	—	定時整備中、燃料タンクのアクセスドアに誤った部品が取り付けられていたことを発見した。	
2009/5/17	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	成田国際空港	香港	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/5/17	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/18	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	仙台空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/18	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島空港	福岡空港	与圧装置を作動させないまま上昇し、与圧が低いことを示す警報が作動した。	
2009/5/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	—	—	装備品整備中、第2エンジンの燃焼室の燃料噴射ノズルの部品に現在取り付けられている部品が認められていない部品が取り付けられていたことを確認した。	
2009/5/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	—	—	定時整備中、客室後方非常口に取り付けられた夜間非常脱出用照明が左右逆に取り付けられているのを発見した。	
2009/5/19	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	東京国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/19	全日本空輸	エアバス式A320-214型	青島(中国)	関西国際空港	飛行中、機長席側の操縦室窓付近から瞬間的に火花と煙が発生したため、運航乗務員が酸素マスクを使用した。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/5/19	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	長崎空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/20	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	福岡空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/21	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/21	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	那覇空港	宮古空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/22	全日本空輸	ボーイング式747-400型	成田国際空港	パリ	飛行中、非常脱出扉の切り替えレバーが所定の状態になっていないことを発見した。	
2009/5/22	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際空港	北九州空港	着陸時、鳥衝突により左翼前縁高揚力装置を損傷した。	
2009/5/23	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	宮古空港	那覇空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/5/23	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	中部国際空港	福岡空港	離陸滑走中、前方荷物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があり、引き返した。	イレギュラー運航
2009/5/24	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/5/24	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	東京国際空港	新千歳空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/5/24	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	中部国際空港	鹿児島空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が生じた。	
2009/5/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	小松飛行場	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/5/25	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	名古屋飛行場	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/26	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	小松飛行場	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/26	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	中部国際空港	福岡空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/5/26	スカイマーク	ボーイング式767-300型	—	—	耐久検査中、機体左側後部の非常脱出用照明が点灯しない状態であることを発見した。	
2009/5/27	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際空港	旭川空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/28	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	那覇空港	関西国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/5/28	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際空港	北九州空港	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
2009/5/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/5/29	朝日航洋	マグドネル・ダグラス式MD900型	八街市場外離着陸場	北総病院場外離着陸場	着陸後、エンジンの作動状態等を表示する装置の表示が2基とも表示されなくなった。	
2009/5/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	—	—	定時整備中、客室内通路の非常用照明が一部点灯しないことを発見した。	
2009/6/1	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	熊本空港	巡航中、飛行管理装置の表示が2基とも表示されなくなった。	
2009/6/1	琉球エアーコミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	那覇空港	北大東空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	東京国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	福岡空港	宮崎空港	着陸復行実施の際、機体尾部を滑走路面に接触させた。	イレギュラー運航
2009/6/4	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際空港	新千歳空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/6/4	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	仙台空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/5	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-200型	ソウル(仁川)	関西国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/5	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	新千歳空港	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/5	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	—	—	非常脱出スライドの装備品整備中、当該スライドが正常に展開しないおそれのある不具合が発見された。	
2009/6/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	関西国際空港	台北	進入中、乗客用座席から瞬間的に炎が発生したため客室乗務員が消火器を使用した。	イレギュラー運航
2009/6/7	全日本空輸	ボーイング式777-200型	福岡空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/6/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
2009/6/8	全日本空輸	ボーイング式777-200型	小松飛行場	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際空港	広島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	台北	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/6/9	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	モスクワ	成田国際空港	両翼の主燃料タンクが満たされない状態で中央燃料タンクに燃料を搭載し、運用限界を超過して運航した。	
2009/6/9	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際空港	松山空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、全ての脚が上がらなかったため出発地に引き返した。	イレギュラー運航
2009/6/10	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	大阪国際空港	花巻空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/6/11	全日本空輸	ボーイング式767-300型	那覇空港	広島空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/6/12	エア・ニッポン	ボーイング式737-800型	美保飛行場	東京国際空港	上昇中、与圧系統が正常に機能しなかったため出発飛行場に引き返した。	イレギュラー運航
2009/6/12	天草エアライン	デ・ハビランド式DHC-8-103型	天草飛行場	福岡空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため、臨界点速度付近において離陸を中止した。	
2009/6/12	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	山形空港	大阪国際空港	降下中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が生じた。	
2009/6/12	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	大阪国際空港	山形空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が生じたため、引き返した。	イレギュラー運航
2009/6/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/6/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際空港	北九州空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/6/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/6/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	台北	東京国際空港	運航整備中、機体外部の非常脱出スライドの照明が点灯しない状態であることを発見した。	
2009/6/14	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/6/15	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	新千歳空港	東京国際空港	降下中、被雷によりエンジン覆い等を損傷した。	
2009/6/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	—	—	定時整備中、左後方ドア外側の非常脱出スライド用照明灯が点灯しない不具合が発見された。	
2009/6/16	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇空港	久米島空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	熊本空港	巡航中、客室後方の室内照明の固定材の一部が外れた。	
2009/6/16	全日本空輸	ボーイング式777-300型	大阪国際空港	東京国際空港	運航整備中、機首レドーム等に被雷による損傷を発見した	
2009/6/17	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際空港	新千歳空港	着陸時、第4エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
2009/6/17	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	—	—	定時整備中、機体右側の構造部分にき裂が発見された。	
2009/6/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	東京国際空港	広島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/18	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	那覇空港	着陸後、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/6/18	全日本空輸	ボーイング式777-300型	那覇空港	東京国際空港	離陸直後、鳥衝突により機首部分を損傷した。	
2009/6/19	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	福岡空港	静岡空港	降下中、飛行管理装置の表示画面で一時的に2台とも航法に必要な情報が表示されなくなった。	
2009/6/20	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	松山空港	大阪国際空港	離陸後、右主脚の格納扉が確実に閉じられていないことを示す表示があり、着陸時、非常脚下げ操作を実施したためステアリング不作動となり滑走路上に停止した。	イレギュラー運航
2009/6/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	那覇空港	関西国際空港	進入中、左右の高揚力装置が非対称に作動したことを示す計器表示があったため、復行した。	
2009/6/22	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	—	—	定時整備中、胴体フレームに合計25ヶ所のき裂を発見した。	
2009/6/22	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	—	—	定時整備中、胴体上部の表面に凹みが発見された。	
2009/6/23	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際空港	上昇中、燃料が搭載されていない中央燃料タンクに燃料が搭載されているかのような表示が現れた。	
2009/6/24	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際空港	着陸後、機器室内に煙が発生したことを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/6/24	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際空港	巡航中、気象レーダーに故障が発生し、ウィンドシヤー検知装置が機能喪失となった。	
2009/6/24	朝日航洋	マアグドネル・ダグラス式MD900型	三和生活館グランド場外離着陸場	手稲溪仁会病院場外離着陸場	着陸前のホバリング時に、操作したペダルの動きに機体が追従せず、到着後の点検でヨーイング制御機構が損傷しているのが確認された。	
2009/6/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	福岡空港	那覇空港	降下中、被雷により方向舵上部及び逆推力装置外部を損傷した。	
2009/6/25	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際空港	サンフランシスコ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/25	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	—	—	定時整備中、データリンク装置関連部品に誤った部品が取り付けられていたことを発見した。	
2009/6/26	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	長崎空港	着陸後、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/6/26	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際空港	サンフランシスコ	製造者により認められていない発電機が取り付けられていた。	
2009/6/28	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	東京国際空港	美保飛行場	運航整備中、鳥衝突による第1エンジンのファンブレードの損傷が発見された。	
2009/6/28	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	大阪国際空港	出雲空港	離陸滑走中、第1エンジンの回転数が運用限界を超過し、エンジン内の温度が高くなったことを示すライトが点灯したため離陸を中止した。	
2009/6/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際空港	離陸後、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/6/30	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際空港	ロンドン	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/6/30	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	関西国際空港	成田国際空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が生じた。	
2009/6/30	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	宮崎空港	運航整備中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/6/30	全日本空輸	ボーイング式777-300型	—	—	委託整備先から、互換性のない他機種(B747-400用)の部品が使用されている可能性がある旨の連絡を受け確認したところ、実際に当該他機種の部品が取り付けられていた。	
2009/7/1	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際空港	高松空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/1	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	成田国際空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/7/2	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	熊本空港	東京国際空港	地上滑走中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2009/7/3	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際空港	巡航中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	新千歳空港	大阪国際空港	離陸時、右主脚のタイヤ1本に剥離が生じ、右翼高揚力装置等が損傷した。	
2009/7/3	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	福岡空港	宮崎空港	運航整備中、ブレーキのディスクが破損しているのが確認され、第1エンジンのファンブレードに当該部品の破片を吸い込んだ跡が確認された。	
2009/7/4	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際空港	徳島飛行場	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/4	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	関西国際空港	旭川空港	上昇中、航空機衝突防止装置が回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	高松空港	那覇空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/7/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-200型	関西国際空港	釜山	上昇中、航空機衝突防止装置が回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/5	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	東京国際空港	那覇空港	運航整備中、客室内ドア及び通路の非常用照明が一部点灯しないことを発見した。	
2009/7/5	全日本空輸	ボーイング式777-200型	—	—	定時整備中、酸素供給装置の取り付けが一部誤っていたためマスクを引いても酸素が供給されない状態であることを発見した。	
2009/7/6	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際空港	離陸のため滑走路に正対したところ、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があったため離陸を中止した。	
2009/7/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	那覇空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/7	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	石垣空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/7	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	仙台空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/7	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	成田国際空港	アンカレッジ	上昇中、第2エンジンの滑油量が低下したことを示す計器表示があったため、当該エンジンを停止し引き返した。	イレギュラー運航
2009/7/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	東京国際空港	函館空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
2009/7/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/7/7	天草エアライン	デ・ハビランド式 DHC-8-103型	福岡空港	天草飛行場	運航整備中、プロペラの角度を制御する機能に不具合があることを発見した。	
2009/7/7	全日本空輸	ボーイング式777-300型	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/8	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島空港	奄美空港	耐空検査中、第1エンジンのプロペラ回転数が上昇し運用限界を超過したため、当該エンジンを停止のうえ引き返した。	イレギュラー運航
2009/7/8	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	東京国際空港	小松飛行場	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/7/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/7/8	ジャルウェイズ	ボーイング式747-400型	グアム	成田国際空港	巡航中、客室内においてブレーキをかけて停止させていたカートが転倒し、カート側面の上部が着席していた旅客の右足に接触した。	
2009/7/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置が回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/10	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/7/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	成田国際空港	バンコク	運航整備中、機体尾部に接触痕とみられる塗料の剥がれが発見された。	
2009/7/10	ジャルウェイズ	ボーイング式767-300型	ホーチミン	成田国際空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が生じた。	
2009/7/11	エアーネクスト	ボーイング式737-500型	那覇空港	石垣空港	進入中、機内放送装置が不作動となった。	
2009/7/11	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200型	東京国際空港	佐賀空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/11	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200型	—	—	定時整備中、左機体前方の非常脱出スライドを展開するための気圧ボルトの圧力指示が無いことを発見した。	
2009/7/12	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	成田国際空港	アンカレッジ	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/7/12	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300ER型	ニューヨーク	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/12	ジャルウェイズ	ボーイング式747-400型	ホノルル	成田国際空港	離陸直後、左翼側に鳥の接近を視認した。到着後の点検において、第2エンジンの内側覆いに凹みと鳥を吸入した痕跡が確認された。	
2009/7/12	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	ホノルル	中部国際空港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/7/12	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/12	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19型	新潟空港	名古屋飛行場	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/7/14	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際空港	北九州空港	降下中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/14	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	石垣空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/14	全日本空輸	ボーイング式777-200型	ソウル(金浦)	東京国際空港	上昇中、被雷により機体を損傷した。	
2009/7/15	全日本空輸	ボーイング式777-200型	成田国際空港	ワシントン	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際空港	熊本空港	進入中、高揚力装置の不具合を示す計器表示があった。	
2009/7/15	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	那覇空港	降下中、脚下げ操作を実施した際、脚の異常を示す表示があった。	イレギュラー運航
2009/7/16	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	対馬空港	福岡空港	離陸滑走中、鳥衝突を回避するため臨界点速度付近で離陸を中止した。	
2009/7/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際空港	新千歳空港	着陸時、客室乗務員用座席上部の照明灯のカバーが脱落した。	
2009/7/16	日本エアコミューター	ボンバルディア式 DHC-8-402型	—	—	定時整備中、左翼後縁部に誤った部品番号の部品が取り付けられているのを発見した。	
2009/7/17	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際空港	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/17	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	福岡空港	福江空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/17	日本エアコミューター	ボンバルディア式 DHC-8-402型	—	—	定時整備中、補助動力装置に誤った部品番号のフィルターエレメントが取り付けられているのを発見した。	
2009/7/17	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際空港	降下中、被雷により左側胴体前方部及び後方部等を損傷した。	
2009/7/18	全日本空輸	ボーイング式777-300型	大阪国際空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/7/18	ジャルウェイズ	ボーイング式777-200型	成田国際空港	バンコク	上昇中、機体の振動とともに操縦性が低下し、操縦系統の不具合を示す計器表示があったため引き返した。	イレギュラー運航
2009/7/18	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎空港	東京国際空港	着陸後、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	松山空港	東京国際空港	飛行中、与圧系統に不具合が生じ客室与圧が低下したため降下した。	イレギュラー運航
2009/7/19	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際空港	進入中、滑走路上の鳥を回避するため進入を中止した。その後、復行した際、誤って管制指示高度を逸脱して上昇した。	
2009/7/19	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	東京国際空港	徳島飛行場	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/19	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際空港	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/20	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	仙台空港	新千歳空港	出発時、乗降用扉を閉じた後に再度開く必要があり操作した際、ドアモードの変更を行わないまま乗降用扉を開いた。	
2009/7/20	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際空港	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/20	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	大阪国際空港	熊本空港	自動操縦により着陸した際、機体が右側にずれて走行したため、自動操縦を解除したところ、さらに機体が右側へ偏向した。	
2009/7/20	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314	札幌飛行場	中標津空港	上昇中、対地接近警報装置及び航空機衝突防止装置の不具合を示す表示があり引き返した。	イレギュラー運航
2009/7/20	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	宮崎空港	上昇中、異音と振動とともに前脚の異常を示す表示があったため引き返した。	イレギュラー運航
2009/7/20	全日本空輸	エアバス式A320-211型	大分空港	東京国際空港	離陸時、被雷により機体を損傷した。	
2009/7/21	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際空港	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/21	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	—	—	定時整備中、第1エンジンの取り付け部に誤った部品番号のワッシャーが取り付けられているのを発見した。	
2009/7/21	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	大阪国際空港	福岡空港	降下中、被雷により機体を損傷した。	
2009/7/22	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	熊本空港	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/22	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	宮崎空港	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/22	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎空港	東京国際空港	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/7/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	—	—	定時整備中、機体右側後部の非常脱出スライドの照明が点灯しない状態であることを発見した。	
2009/7/23	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	仙台空港	大阪国際空港	大阪国際空港着陸後の地上走行中、管制機関の許可を得ずに他機が使用中の滑走路を横断した。	重大インシデント
2009/7/23	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島空港	大阪国際空港	管制機関から着陸許可を受領して進入中、使用予定の滑走路に地上走行して進入する航空機を視認した。その後、管制機関から着陸復行を指示され復行した。	重大インシデント
2009/7/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/23	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/23	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	庄内空港	東京国際空港	離陸中第1エンジンに鳥が衝突し、到着後の点検で第1エンジンのファンブレードが損傷しているのが確認された。	
2009/7/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際空港	福岡空港	離陸時、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/7/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	福岡空港	東京国際空港	進入中、ウィンドシヤー警報機能に不具合があったことを示す計器表示があった。	
2009/7/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際空港	運航整備中、付近に落雷があり、間接的に被雷し、機体の右前方胴体部に損傷を確認した。	
2009/7/25	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	福岡空港	鹿児島空港	巡航中、被雷により機体を損傷した。	
2009/7/26	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	那覇空港	関西国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/26	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際空港	徳島飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/26	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/7/26	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	関西国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/26	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/7/26	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	鹿児島空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/7/26	日本エアコミューター	ボンバルディア式 DHC-8-402型	松山空港	大阪国際 空港	巡航中、被雷により機体を損傷した。	
2009/7/26	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	高雄	成田国際 空港	運航整備中、客室内通路の非常用照明が一部点灯しないことを発見した。	
2009/7/26	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	熊本空港	東京国際 空港	巡航中、避けられない積雲に遭遇したため、積雲の中を飛行し気流の乱れにより管制承認高度を逸脱した。	
2009/7/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大連	成田国際 空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/28	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎空港	東京国際 空港	離陸のため地上滑走中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2009/7/29	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19型	福岡空港	名古屋 飛行場	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/29	ジャルウェイズ	ボーイング式747-400型	ホノルル	中部国際 空港	着陸時、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/7/30	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-103型	那覇空港	与論空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/30	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	女満別空港	中部国際 空港	上昇中、与圧の異常を示す警報が継続して作動したため運航乗務員が酸素マスクを着用した。	
2009/7/31	天草エアライン	デ・ハビランド式 DHC-8-103型	天草飛行場	熊本空港	離陸し脚上げ操作を実施した際、前脚の格納扉が開いていることを示す表示があった。	
2009/7/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	神戸空港	東京国際 空港	運航整備中、機体外部左翼部の非常脱出スライド用の照明灯が一部点灯しないことを発見した。	
2009/7/31	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-400型	鹿児島空港	大阪国際 空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/7/31	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際 空港	運航整備中、非常用設備の一部に不具合を発見した。	
2009/8/1	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300ER型	パリ	成田国際 空港	離陸滑走中、エンジンの不具合を示す計器表示があったため臨界点速度(V1)付近で離陸を中止した。	
2009/8/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	香港	成田国際 空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/8/1	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	アモイ(中 国)	成田国際 空港	上昇中、左の補助翼の不具合を示す計器表示があり、到着後の点検で左の補助翼を稼働させる部品の取り付け部に誤ったボルトが取り付けられていたことを発見した。	
2009/8/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300ER型	サンフランシ スコ	成田国際 空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	東京国際 空港	高知空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	福岡空港	東京国際 空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際 空港	熊本空港	運航整備中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/8/3	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19型	秋田空港	名古屋 飛行場	着陸時に鳥と衝突し、到着後の点検で左主翼の高揚力装置の外板に損傷が確認された。	
2009/8/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	東京国際 空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/4	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	仙台空港	大阪国際 空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/6	全日本空輸	ボーイング式777-200型	福岡空港	東京国際 空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/6	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200型	東京国際 空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	ハノイ	関西国際 空港	到着後の点検で、左昇降舵タブに被雷による損傷を発見した。	
2009/8/8	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式 DHC-8-402型	—	—	定時整備中、機体左後部の非常脱出口のドアが内側から開けられなくなっていることを発見した。	
2009/8/9	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際 空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/8/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎空港	東京国際 空港	降下中、副操縦士席側のコンピューターの表示に不具合が発生した。	
2009/8/9	日本エアコミューター	ボンバルディア式 DHC-8-402型	鹿児島空港	大阪国際 空港	降下中、被雷により左補助翼及び胴体下部表面を損傷した。	
2009/8/9	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	上海(浦東)	成田国際 空港	運航整備中、右の主翼取り付け部下面の覆いが損傷しているのを発見した。	
2009/8/9	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	ニューヨーク	アムステル ダム	運航整備中、高揚力装置覆いの尾部に損傷が発見された。到着後の点検で、損傷を与えたと思われるボルトが損傷箇所から発見された。	
2009/8/9	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	福岡空港	対馬空港	進入中、天候不良のため復行した際、第1エンジンから異音と振動が発生した。その後、第1エンジンの排気温度が上昇したため、当該エンジンを停止して着陸した。	イレギュラー運航
2009/8/9	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19型	名古屋 飛行場	新潟空港	運航整備中、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納されていないことを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/8/10	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	鳥取空港	東京国際空港	接地時に機体尾部を滑走路に接触させ、損傷させた。	航空事故
2009/8/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	東京国際空港	広島空港	運航整備中、第2エンジンのファンブレードが損傷しているのを発見した。	
2009/8/10	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	岡山空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/8/10	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	石垣空港	運航整備中、胴体後方の修理痕の機体表面が捲れているのを発見した。	
2009/8/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、機体左前部の非常脱出スライド用照明灯が点灯しないことを発見した。	
2009/8/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	宮崎空港	運航整備中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
2009/8/11	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	仙台空港	福岡空港	運航整備中、第2エンジンの逆推力装置の外表面が損傷しているのを発見した。	
2009/8/11	全日本空輸	ボーイング式767-300型	香港	成田国際空港	上昇中、被雷により機体を損傷した。	
2009/8/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	那覇空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/8/12	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	名古屋飛行場	長崎空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/12	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	—	—	定時整備中、左側乗員休息室の煙検知器が故障しているのを発見した。	
2009/8/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	那覇空港	東京国際空港	降下中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
2009/8/13	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/8/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	中部国際空港	新千歳空港	運航整備中、第2エンジンのファンブレードが損傷しているのを発見した。	
2009/8/15	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇空港	石垣空港	運航整備中、第1エンジンの内側覆いに鳥衝突による凹みを見つけた。	
2009/8/15	エアーネクスト	ボーイング式737-500型	石垣空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/15	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	松山空港	名古屋飛行場	進入中、高揚力装置を展開した際、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
2009/8/15	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島	屋久島空港	運航整備中、客室内通路の非常用照明が一部点灯しないことを発見した。	
2009/8/16	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	成田国際空港	ロンドン	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/16	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300ER型	ニューヨーク	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	—	—	定時整備中、機体右前部の非常脱出スライド用照明灯が点灯しないことを発見した。	
2009/8/17	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	—	—	酸素マスクコンテナ交換後、作動点検において酸素マスクが一部落下しなかった。	
2009/8/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	—	—	定時整備中、機体右翼後部の非常脱出スライド用照明灯が点灯しないことを発見した。	
2009/8/19	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/19	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/19	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	福岡空港	関西国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/8/20	全日本空輸	ボーイング式777-200型	中部国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/20	エアーネクスト	ボーイング式737-500型	那覇空港	石垣空港	離陸後、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/20	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	中部国際空港	函館空港	離陸滑走中、機体が左に振られその後戻ったが、再度左への偏向があったため臨界点速度付近で離陸を中止した。	
2009/8/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/8/21	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	石垣空港	那覇空港	運航整備中、右側の高揚力装置に被雷による一部損傷を発見した。	
2009/8/22	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際空港	ソウル(金浦)	巡航中、副操縦士席側の窓にクモの巣状のき裂が発生した。	イレギュラー運航
2009/8/22	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	大阪国際空港	長崎空港	離陸後、鳥と衝突し、巡航中作動油量の低下を示す計器表示があり、進入時に脚下げ操作を行ったが下がらなかったため、手動操作による脚下げ操作を行った。	イレギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/8/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	—	—	定時整備中、非常脱出スライドが不作動となる可能性がある不具合を発見した。	
2009/8/23	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際空港	北九州空港	進入中、ウインドシヤー検知装置に不具合が発生した。	
2009/8/24	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	関西国際空港	福岡空港	着陸後、右主脚の格納扉が開いていることを示すライトが点灯し、その後当該扉が開いているのを確認した。	
2009/8/25	全日本空輸	ボーイング式777-200型	上海(浦東)	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/25	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-400型	大阪国際空港	宮崎空港	上昇中、客室後方ギャレーに搭載されたりキッドコンテナが落下した。	
2009/8/26	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	新千歳空港	青森空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/26	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際空港	ローマ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	松山空港	東京国際空港	巡航中、客室の与圧高度が上昇したため、酸素マスクを使用した。	イレギュラー運航
2009/8/27	琉球エアークommuter	ボンバルディア式DHC-8-103型	那覇空港	宮古空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/27	琉球エアークommuter	ボンバルディア式DHC-8-314型	那覇空港	与論空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/28	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置の不作動を示す計器表示があった。	
2009/8/28	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/28	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際空港	北九州空港	離陸滑走中、ウインドシヤー検知装置に不具合が発生した。	
2009/8/28	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際空港	松山空港	離陸後、右主脚の格納扉が開いていることを示すライトが点灯した。	
2009/8/28	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	松山空港	大阪国際空港	離陸後、両方の主脚格納扉が開いていることを示すライトが点灯した。	
2009/8/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際空港	神戸空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
2009/8/31	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300ER型	成田国際空港	フランクフルト	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/8/31	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	—	—	定時整備中、胴体フレームに合計16ヶ所のき裂を発見した。	
2009/8/31	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	名古屋飛行場	秋田空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/9/1	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	大阪国際空港	熊本空港	運航整備中、客室内の非常灯の一部が点灯しないことを発見した。	
2009/9/1	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/1	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際空港	福岡空港	着陸時、鳥が衝突し、到着後の点検で左主翼の高揚力装置の損傷が確認された。	
2009/9/1	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400BCF型	—	—	特別整備中、非常灯の一部部品に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
2009/9/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	杭州	成田国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州空港	北九州空港	離陸滑走中、鳥数羽を発見し、機体と衝突する恐れがあったため、臨界点速度近くで離陸を中止した。	
2009/9/3	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	ソウル(金浦)	関西国際空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が生じた。	
2009/9/3	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	中部国際空港	長崎空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/4	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	宮崎空港	着陸後の点検で、鳥衝突により右主翼の高揚力装置の前縁部が損傷しているのを発見した。	
2009/9/6	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際空港	美保飛行場	飛行中、両エンジンの排気温度が上昇し運用限界を超過したため引き返した。	イレギュラー運航
2009/9/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	—	—	定時整備中、非常脱出用警報の機能の一部が正常に作動しないことを発見した。	
2009/9/6	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	サンフランシスコ	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/7	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際空港	松本空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/7	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	大阪国際	仙台	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/9/7	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	大分空港	関西国際空港	離陸滑走中、第1エンジンに鳥が衝突したため離陸を中止した。	
2009/9/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	杭州(中国)	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/9/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	中部国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/11	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	那覇空港	中部国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/11	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	関西国際空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/11	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	女満別空港	東京国際空港	離陸後、鳥衝突により第1エンジンの覆いが損傷した。	
2009/9/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際空港	北九州空港	出発時、燃料移送システムの不具合を示す計器表示があったためスポットに引き返した事態	
2009/9/13	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	成田国際空港	釜山	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/9/13	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-400型	熊本空港	中部国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/9/14	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	新千歳空港	山形空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/14	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	釜山	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/9/15	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際空港	那覇空港	降下中、被雷により左翼側作動補助翼等を損傷した。	
2009/9/15	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	中部国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/15	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	釧路空港	東京国際空港	巡航中、後方貨物室ドアの不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
2009/9/15	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	鹿児島空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2009/9/16	全日本空輸	ボーイング式777-200型	岡山空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/16	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	関西国際空港	北京	着陸時、客室後方ギャレーの引き出しテーブルが外れて落下した。	
2009/9/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際空港	神戸空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、脚が正常に下りたことを示すライトとともに正常に下りていないことを示すライトが点灯した。	
2009/9/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際空港	仙台空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/9/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/17	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	新千歳空港	仙台空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	成田国際空港	高雄	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/9/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	那覇空港	福岡空港	降下中、承認高度の認識を誤り、指示とは異なる高度設定を行い承認高度を超過し降下した。	
2009/9/19	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島空港	種子島空港	離陸後、右主脚の格納扉が開いていることを示すライトが点灯・消灯を繰り返したため引き返した。	イレギュラー運航
2009/9/19	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際空港	宮崎空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/21	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	山形空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/9/21	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	大阪国際空港	花巻空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	高知空港	東京国際空港	到着後の点検中、鳥衝突により第1エンジンのファンブレードに損傷が発見された。	
2009/9/21	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	鹿児島空港	那覇空港	着陸後、第2燃料タンクの燃料量表示に不具合が発生した。	
2009/9/22	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	中部国際空港	徳島飛行場	上昇中、方向舵トリムに不具合が発生し操縦性が低下した。	
2009/9/22	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	高知空港	大阪国際空港	離陸滑走中、客室内側にある貨物室扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯したため離陸後引き返した。	イレギュラー運航
2009/9/22	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際空港	鹿児島空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2009/9/23	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	—	—	定時整備中、客室座席に正規部品と異なる他の座席の正規部品が装備されているのを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	目的地	事態の概要	備考
2009/9/23	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200型	中部国際 空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	—	—	定時整備中、客室乗務員用座席に取り付けられている防水携帯灯の不点灯が発見された。	
2009/9/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際 空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/25	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎空港	東京国際 空港	運航整備中、機首レドームに鳥衝突による損傷を発見した	
2009/9/27	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	高雄	成田国際 空港	離陸時、客室ギャレー内でリキッドコンテナが落下した。	
2009/9/29	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	—	—	定時整備中、右主翼の高揚力装置上面のアクセスパネル内のコードの一部に腐食が発見された。	
2009/9/29	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	ニューヨーク	成田国際 空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2009/9/30	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際 空港	北九州空港	巡航中、左側の客室後方扉が閉じていないことを示す計器表示があった。	